



港区新橋5-15-5
交通ビル3F
国労東日本本部
発行責任者 伊藤秀樹
編集責任者 伊藤隆夫

2006年12月11日
第650号
定価 20円
組合員の購読料は
組合費に含まれています

もう一人の仲間を国労に
国労加入を
大胆に訴えよう
アドレス <http://www.e-nru.com>

国労東日本 第11回 マラソン 大会開催 (2006) (11.11)
雨天にも関わらず 皇居外周 2000名が参加 個人5kmで66名が完走



雨の中レースを制したのは 個人の部・伊王野選手 (水戸) 駅伝の部・長野Aチームが (連続) 見事 V!!

個人マラソン優勝の伊王野さん



今年ももらったぜ!!

1位	伊王野資保	水戸	・土浦地区分会	18分54秒
2位	加賀耕三郎	新幹線	東京第一車両所分会	19分34秒
3位	南幅清也	仙台	・組立分会	19分45秒
4位	松本涼平	東京	家族	20分31秒
5位	高橋正人	仙台	車体分会	20分48秒
6位	林信行	東京	田端機関区分会	20分56秒

個人5km

このポーズ きてるでしょ!!

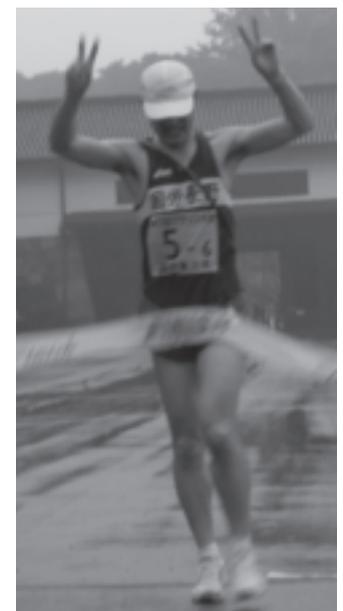
11月11日、国労東日本は第11回マラソン大会を皇居にて開催しました。当日は、朝から小雨が降る悪コンディションの中、11時には個人5kmマラソン、12時からは駅伝レースとも、無事スタート。レース途中には、バケツをひっくり返したような土砂降りの雨が降るものの、個人レースには52人、駅伝レースには19チームがエントリーし、自慢の脚力を競い合いました。

尚、個人レース52人の頂点には伊王野資保選手(水戸地本)が初Vに輝きました。また、駅伝レースでは見事に長野地本Aチームが参加19チームによる劇走を制しV2を達成しました。記録も昨年と大差ない結果であり、悪天候を考えると参加者全員が大いに検討した結果でした。

駅伝

1位	長野Aチーム	1時間15分48秒
(柳原昭治・轟勝・関口修・太田耕三・渡辺正美・山崎義明)		
2位	かながわチーム	1時間16分11秒
(長谷川雅次・吉田孝志・鈴木良雄・超智隆・神田順二・広瀬裕二)		
3位	高崎地本チーム	1時間16分19秒
(齊藤弦汰・山崎大地・矢野正博・吉田博司・阿藤源・柳井剛)		

昨年の10回大会から設けた「特別賞」には最高年齢賞の67歳の久下さん、内田さんをはじめ女性のトップの齊藤範子さん、最も若い伊豆啓汰君(高崎地本家族)に最低年齢賞が贈られました。



駅伝トップ長野(V2達成)

駅伝区間賞

1区 (5 km)	高崎地本チーム	齊藤 弦汰	17分17秒
2区 (2.5 km)	長野Aチーム	轟 勝	8分33秒
3区 (2.5 km)	長野Aチーム	関口 修	9分54秒
4区 (2.5 km)	盛岡地本チーム	黒井 恒夫	8分57秒
5区 (2.5 km)	美酒らんまんチーム	津田 節雄	10分05秒
6区 (5 km)	かながわチーム	広瀬 裕二	18分01秒



第三区間の関口修さん

つかれたぜ!!



最高年齢の久下守昭さん

女王の座は私のものよ!!

ゴールまだかな~



ブービー賞の清水さん



女性トップの齋藤範子さん

まだまだ若いもんにはまけないぞ~

特別賞

最高年齢賞	67歳	久下守昭 (新幹線地本第1車両所OB)
	67歳	内田昭 (東京地本中央支部OB)
最低年齢賞	8歳	伊豆啓汰 (高崎地本家族)
女性ランナーTOP賞		齋藤範子 (秋田地本)
ブービーメーカー賞		清水信治 (東京地本)

《歳事記》駅伝
 駅伝のルーツは律令時代に始まった通信・交通制度「駅制」といわれます。首都と地方都市を結ぶ幹線道路には四(五)里(約十六)二十キロ)間隔で駅が設けられ、宿泊施設や馬などが用意されてきました。タスキを受け渡すのは江戸時代に飛脚が柄の付いた木箱をリレーしたこと由来するとか。日本初の駅伝競争は一九一七年の東海道五十三次駅伝競争。スタートは京都・三条大橋、ゴールは東京・上野不忍池でした。

国労東北3地本活動家交流集会 in 2006 40歳代活動家を中心に40名が参加



11月12~13日、岩手県雫石町にて「国労東北3地本活動家交流集会2006」が開催されました。この交流会は今後の国労運動を担っていく40代を中心に学習と交流を図る事を目的に取り組みましたもので40名が参加。学習は、1日目は海渡雄一弁護士、桜井徹日本大学教授を講師に招き「目白押しの悪法とどう闘うか」「JRの検証」と題して講義を受けました。

海渡講師からは教育基本法改「正」、共謀罪、そして憲法改「正」となぜ次々に提出されてきているのか。またこれらがどういう実態で提出され

による自衛隊の一括統括が進んでいること。悪法の目的はアメリカの一州となって戦争する事につながっているという話には参加者それぞれが不安を覚え、労働者として家族、仲間にも伝えて行くことを確認していました。

桜井講師からは、JRの20年を現状分析する中で、国鉄改革が果たしてどうであったのか検証されました。

本州3社の好調な収支状況の一方で、長期債務の増加(25.5兆円から28.3兆円)、3島、貨物の困難な経営状況、労働生産性が私鉄よりも上がる中で(国鉄時より東で173%西

世界の視野から国鉄問題を学習

で180%増)引き起こされている事故の多発など鋭く指摘されました。

また、世界各国の民営化の分析から3島、貨物問題をどう考えるか提言もされ、今後の私たちの取り組みの1つの考え方が研究者としての立場で述べられました。

2日目は東日本本部高野書記長から「東日本本部の取り組みと課題」と題して、中労委を介した和解の経過と意義、今後の取り組みについて報告されました。特に今年に入って4名の平成採用者が加入していること、そして11月8日には5人目の平成採用者が加入したことが報告され、この時期を逃すことなく国労運動の発展にむけ反転攻勢に転じていこうと提起がされました。

講義での学習に続けて3地本からそれぞれ職場報告が行われ、講義の内容通り法的にも実態的にも労働者、利用者に負担を強いてきている実態が報告されました。

交流会の最後には東日本本部藤野副委員長の感想と決意も述べられ、高橋協議会議長の団結がらんばろうで2日間の学習と交流を締めくくりました。



がん予防・検診から治療まで、ご安心・ご満足! がん検診のサポート!

健康支援会をプラス! 通院も入院も同額保障に!

がんの保障 病気+ケガの保障

健康応援団 MAX

健康保険会社

アベニール 株式会社 〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822

（任意保険会社）

Affac アフラック（アフラック・アフラック生命保険株式会社）
東京第三営業本部 第三支社
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-5 新宿三井ビル
Tel.03-3344-1889 Fax.03-3344-4036

資料請求したいお客様は個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。

○詳しくは、パンフレットや「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

APN2006-090-091015 6/2006

成立したらどのような影響が及ぶのかが米軍基地再編や自衛隊の派兵の実態を交え詳しく解説されました。

共謀罪は市民運動や労組運動にも大きな影響が及ぶものであり、いつ審議入りされるの予断を許さない状況になっている。イラク派兵で自衛隊員が死ぬことがないのは憲法があるから。基地再編は米軍